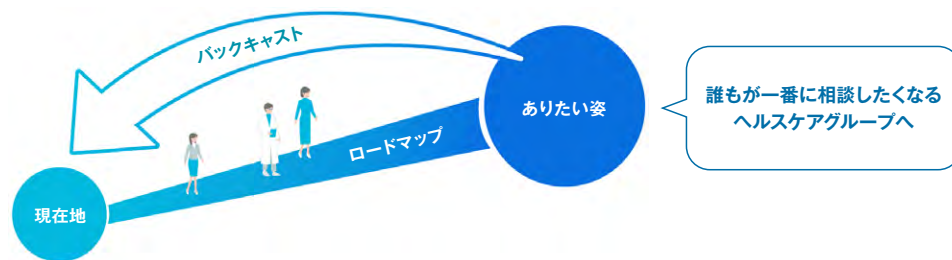


長期ビジョン2035の実現に向けた経営の進化

経営の考え方を進化させ、企業価値向上を実現

「ありたい姿」からバックキャストしたロードマップへ

長期ビジョン2035では、まず私たちグループのありたい姿を定め、そこからバックキャストしたロードマップを策定しました。次世代の経営を担う従業員と経営陣の思いを融合させ、柔軟な発想で未来の姿を描くことで、従来の延長線上にある議論では実現しない飛躍的な成長を目指すためです。現在とのギャップを埋める戦略を実行することで企業価値向上を目指します。



財務資産・未財務資産の拡大と成長サイクル

将来、財務資産に転換する可能性があるものを「未財務資産」としています。私たちの定めた2035年のありたい姿は、財務価値の向上のみでなく、人的資産・顧客資産・組織資産といった未財務資産それぞれの資産の拡大により、持続的な企業価値の向上を実現することです。これを確実に達成していくために、組織活力度やイノベーション創出度など未財務指標による可視化と実行に向けて検討を進めています。

参考:長期ビジョン説明会資料 <https://www.nicho.co.jp/corporate/ir/library/vision.html>

「既存事業の深化」×「新規領域の探索」で成長を続けるグループへ

私たちは、事業ポートフォリオの軸をヘルスケアとその周辺領域としています。この前提のもと、事業ポートフォリオ拡大を含めた既存事業の深化と、新規領域の探索の両輪で成長を目指します。そのために、DX戦略の推進による各ステークホルダーへの提供価値を拡大するとともに、AIの業務への利活用により競争優位性を高め、収益性を改善していきます。

事業領域拡大のイメージ

